

4 B問題(活用)に対応するための練習問題

1 右の表のような3通りの方法で、7405と7736を千の位までのがい数にしましょう。

- (1) 7404
- ① 四捨五入すると_____
 - ② 切り捨てると_____
 - ③ 切り上げると_____

- (2) 7736
- ① 四捨五入すると_____
 - ② 切り捨てると_____
 - ③ 切り上げると_____

2 四捨五入で、千の位までのがい数にしましょう。

- ① 2276km²(沖縄県の面積) _____ km²
- ② 83457km²(北海道の面積) _____ km²

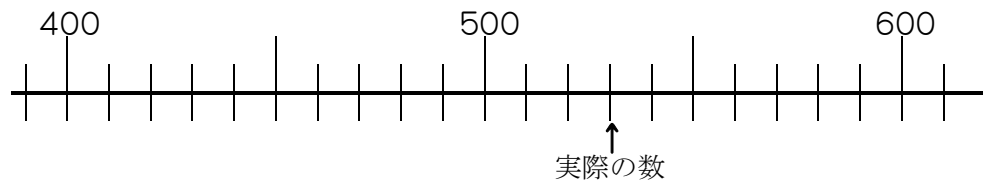
3 四捨五入で、上から2けたのがい数にしましょう。

- ① 1392818人(沖縄県の人口) _____ 人
- ② 5506419人(北海道の人口) _____ 人

4 次の問いに答えなさい。

(1) 382円のケーキと148円のプリンを買いました。代金の合計を上の表の3通りの方法で、百の位のがい数にしましょう。また、それぞれ数直線に表してみましょう。

- ① 四捨五入すると 400 + _____ = _____
- ② 切り捨てると _____ + _____ = _____
- ③ 切り上げると _____ + _____ = _____



- (2) 切り捨てて計算すると実際の数より必ずどうなりますか。答えましょう。
- (3) 切り上げて計算すると実際の数より必ずどうなりますか。答えましょう。

およその数(がい数)にする方法は、次の3通りあります。

- 四捨五入する
- 切り捨てる
- 切り上げる

()年()組()番 名前()

5 ゆうとさんは、1400円を持って夕食の買い物に來ています。その店で1000円以上の買い物をする^と福引券がもらえます。ゆうとさんは、2つのことが気になっています。次の問いに答えましょう。

買ってくるもの	実際の値段
・たまねぎ	→ 386円
・とまと	→ 292円
・にんじん	→ 247円
・肉	→ 395円

1000円以上で福引券



(1) ゆうとさんは、左の表の3通りの方法でがい数にして計算すれば良さそうだと思います。_____に当てはまる数をかきましょう。

① 四捨五入して計算すると

$$\begin{array}{cccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & = & \underline{\quad} \end{array}$$

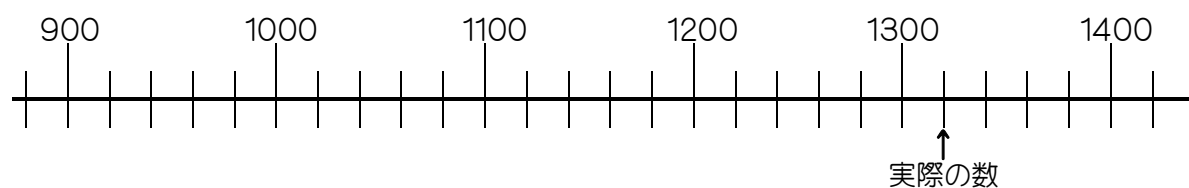
② 切り捨てて計算すると

$$\begin{array}{cccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & = & \underline{\quad} \end{array}$$

③ 切り上げて計算すると

$$\begin{array}{cccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & + & \underline{\quad} & = & \underline{\quad} \end{array}$$

(2) (1)の①,②,③の答えを数直線に表しましょう。



(3) ゆうとさんは、1400円で足りるかを確認するには、どの方法でがい数にするとういかをまとめました。_____に当てはまることばをかきましょう。

切り_____で計算すればよいと思います。なぜなら、切り_____で1400円なので、代金は1400円より_____なるはずだからです。

(4) ゆうとさんは、1000円以上になるかを確認するには、どの方法でがい数にするとういかをまとめました。_____に当てはまることばや数をかきましょう。

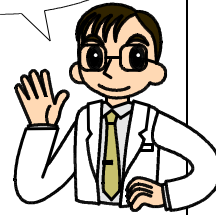
切り_____で計算すればよいと思います。なぜなら、切り_____で_____円なので、代金は_____円より_____なるはずだからです。

4

児童会活動で、ペットボトルのキャップを集めています。4月から7月までの間に集める目標は、10000個でした。7月までの4か月間に集めた個数は、下の表のとおりです。

7月までの4か月間に集めた個数				
月	4月	5月	6月	7月
個数(個)	1891	1982	2903	2473

ポイント
求めるものは何か
を考えよう!



次の会話を読んで、あとの問いに答えましょう。



集めた個数の合計は、目標に達しているかな。



目標に達しているかどうかなら、およその数にして計算すればわかります。

およその数にする方法は、次の3通りがあります。

- ・ 四捨五入する
- ・ 切り捨てる
- ・ 切り上げる



切り捨てて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	1000	+ 1000	+ 2000	+ 2000 = 6000

実際の数より小さい数にして和が6000だから、集めた個数の合計が6000個以上であることはわかります。

(1) 四捨五入して計算します。次の①の式に入る数と、②に入る数を書きましょう。

四捨五入して、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	□	+ □	+ □	+ □ = ②

①

実際の数に近い数にして和が②だから、集めた個数の合計が約②個であることはわかります。

答え

□ + □ + □ + □ = □

(2) 切り上げて計算します。次の③に入るふさわしい文を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

切り上げて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	2000	+ 2000	+ 3000	+ 3000 = 10000

③

ことがわかります。

- 1 実際の数より大きい数にして和が10000だから、目標に達している
- 2 実際の数より大きい数にして和が10000だから、目標に達していない
- 3 実際の数より小さい数にして和が10000だから、目標に達している
- 4 実際の数より小さい数にして和が10000だから、目標に達していない

答え □

練習問題の
・1(1)①、(2)①
・2
・3
・4(1)①
・5(1)①
と関連があるよ!



練習問題の
・1(1)③、(2)③
・4(1)③、(3)
・5(1)③、(4)
と関連があるよ!



(3) 9月から12月までの間に集める目標も、10000個です。11月までの3か月間に集めた個数は、下の表のとおりです。

11月までの3か月間に集めた個数

月	9月	10月	11月
個数(個)	3009	2514	2120

練習問題の
 ・1(1)②、(2)②
 ・4(1)②、(2)
 ・5(1)②、(3)
 と関連があるよ!



はるかさんは、目標に達するには、12月におよそ何個のキャップを集めればよいかを、次のように考えました。

はるかさんの考え

3か月間に集めた個数の合計を、次のようにして計算します。

実際の数	3009	2514	2120
	↓	↓	↓
およその数の計算	$3000 + 2000 + 2000 = 7000$		

目標の10000個に達するには、12月に3000個集めればよいはず
 です。

はるかさんの「およその数の計算」で、12月に3000個集めればよいことがわかります。実際の数で計算しなくても、12月に3000個集めればよいことがわかるのはなぜですか。

そのわけを、言葉と数を使って書きましょう。

答え